

Finesse モービル エージェントを解決して下さい

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

1. [フェールオーバーの後で、ネイルドされた接続モードでのサインインはエラーという結果に終わります。](#)

[解決策](#)

2. [エージェント情報は不正確ですまたはコールはエージェント電話にルーティングされません。](#)

[解決策](#)

3. [モービル エージェントとして示されていないエージェント。](#)

[解決策](#)

4. [呼出するためにコール モードによって署名されている間コールをするように試みる場合のエラー。](#)

[解決策](#)

概要

この資料は Finesse モービル エージェントでよくある問題を記述したものです。

使用するコンポーネント

- Finesse 11.5

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

問題

1. **フェールオーバーの後で、ネイルドされた接続モードでのサインインはエラーという結果に終わります。**

ネイルドされた接続モードのモービル エージェントとして署名するように試みる時このエラーはエージェントデスクトップで現われます:

Finesse is out of service. Please try again or contact the administrator.

エージェントはサインイン ページにそれからリダイレクトされます。Finesse が再びオンラインになった後、ネイルドされた接続モードの同じモバイル エージェントがエラーという結果に終わるように署名するように試みて下さい。

解決策

これはこれらの状態の 1 つのネイルドされた接続モバイル エージェント試みの間に Finesse PG フェールオーバー 発生が原因です:

1. 設定は接続コール リングをまだネイリングしました。
2. 設定は接続コールを時間を計りましたネイリングし、リングは停止しました。

設定が物理的な電話で鳴る接続コール停止をネイリングする待ち、まで再度署名するように試みて下さい。コール停止が鳴った後でさえも、正常なサインインの前に複数の試みおよび幾つかの分かかるかもしれません。

2. エージェント 情報は不正確ですまたはコールはエージェント電話にルーティングされません。

モバイル エージェントがうまく解決するために署名した後不正確なモバイル エージェント 情報はデスクトップで現われますまたはコールはエージェント電話にルーティングされません。

解決策

この問題のための原因は同じエージェント ID および拡張と異なるダイヤル数がモードと 2 モバイル エージェント セッション 存在しますです。

エージェントを現在のセッションから署名し、次に署名してもらって下さい。

注: 現在のセッションからまた署名します同じエージェント ID および拡張を用いる他のセッションに署名して下さい。

3. モバイル エージェントとして示されていないエージェント。

下記のシナリオでは、モバイル エージェントのためのデスクトップ ユーザー ユーザー・インターフェイス機能をもはや適用しますうまく解決しません。たとえば、Call-by-call モードに署名するモバイル エージェントへの着信コールは返事ボタンを無効にしません。

1. Finesse デスクトップに署名されている間規則的なエージェントを示すために、ヘッダー情報はモバイル エージェントから切り替えます。
2. クライアント側のフェールオーバーは規則的なエージェントとして他の Finesse ノードに、モバイル エージェント示されています署名した、後。

解決策

問題の原因は次のとおりです:

1. CG/PG フェールオーバーは発生しました。
2. セカンダリ Finesse サーバ (クライアント側のフェールオーバー) にエージェントをリダイ

レクトした Finesse はアウト・オブ・サービスに行きました。
Finesse デスクトップのモバイル エージェント 機能を復元するために、エージェントを署名し、モバイル エージェントとして署名してもらって下さい。

4. 呼出するためにコール モードによって署名されている間コールをするように試みる場合のエラー。

コール モードによるコールのモバイル エージェントが有効な宛先に送信呼び出しを作るように試みの後でエラーを受け取ると同時に署名するエージェント。

Error: Call could not be completed.

解決策

問題の原因はコール (CBC) モードによってコールのモバイル エージェントとして CBC 設定コールがそれでもエージェントの物理的な電話のリングである場合、エージェント コールをすることができませんあります。タイムアウト期間以降に、エラーはデスクトップで現われるかもしれませんが。ただし物理的な電話がまだ鳴っているのでエージェントが新しい送信呼び出しを作ることができることを、示しません。

エージェントは後やっとな返事別の送信呼び出しを送信でき、最初の送信試みを廃棄するか、または電話が長いタイムアウト期間以降にリングを停止するようにします。